

強い甘みとほどよい酸味が調和！

ブドウ(デラウェア)収穫スタート！

【7月10日(月)に安城市内で収穫風景をご紹介します】

JAあいち中央ぶどう部会(部会長：大橋祐司)が栽培するブドウ(デラウェア)の収穫が、7月上旬から始まります。当JA管内では「安城ブドウ」として「デラウェア」や「巨峰」などを栽培しています。

同部会では出荷前に生産者・市場関係者らでブドウの糖度測定や試食を行い、味や食感、色、酸の抜け具合、糖度を確認しています。出荷物の品質を維持するために規格を徹底し、市場からも高い評価をいただいています。



一房ずつ丁寧に収穫されるブドウ

ブドウの収穫から出荷まで

ブドウの収穫は、朝5時頃から始めます。収穫は手作業で行われ、選別、箱詰めなどの作業を丁寧に、その日の夕方までにJA総合センター内多目的総合集出荷場(安城市赤松町)に持ち込まれ、JA職員の検査を経て出荷します。

検査では、箱内での脱粒や潰れなどの不具合がないかをチェックし、品質を保っています。

JAあいち中央ぶどう部会

- 部 会 員：31人
- 栽培面積：約5.1ヘクタール
- 総出荷量：約12トン(2022年度実績)
- 出荷時期：デラウェア 7月上旬～8月上旬
巨峰 8月上旬～8月下旬
- 流 通 先：中京市場を通じて大手量販店で販売。
2021年からは当JAの農産物ネット販売サイト「碧海そだち～オンラインショップ～」でも販売しています。



袋がけをして品質を維持します

<今年の生育状況>

開花期に好天で開花が早かったため、生育についても平年より3日ほど進んでいます。色付きも良く、酸味も程よく抜けて高品質なブドウの出荷が期待されます。

<メディア対応日>

- 日 時：2023年7月10日(月) 午前5時50分
- 集合場所：JAあいち中央安城南支店(安城市和泉町南家下6-1)
- ※安城市内のブドウ圃場(車で約10分移動)で収穫作業の撮影と生産者へのインタビューを予定しています。
- ※天候や作業状況等により、日時・集合場所が変更になる場合があります。

(お問い合わせ先) ※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。
JAあいち中央総合企画部企画課広報強化対策室(担当：高瀬、杉浦、山村)
TEL：0566-73-5504／携帯：080-3667-3853／E-mail：kouhou@jaac.or.jp